

第5章 緊急保全対策の中間評価

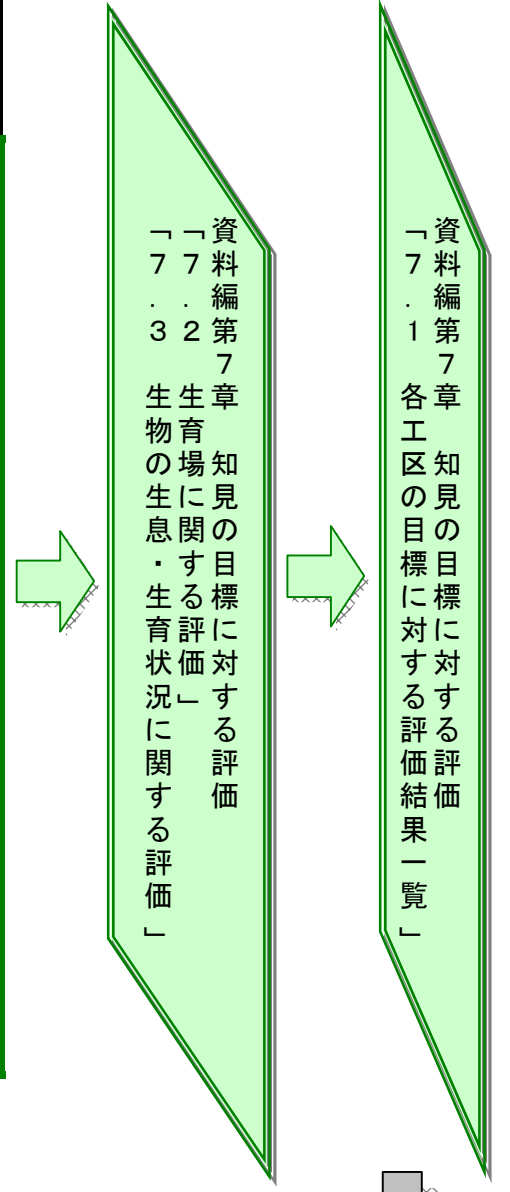
5.1 評価の視点整理

湖岸植生帯の保全・再生に係る緊急保全対策工の評価にあたり、評価対象工区とそれぞれの整備目標を縦軸に、採用工法を横軸に整理した。

印は採用した工法を示す

地区名と工区分		採用工法の一覧													再生目標			
		消波工					養浜工					植生活着補助施設工						
地区名	工区名 <タイプ>	粗朶消波工	群杭工	異型ブロック式消波工	島堤工 (消波護岸)	人工リーフ	砂堤	捨砂工	養浜工	ワンド	突堤		植栽、播種	杭柵工	板柵盛土工	人工バーム	※ 第3章1節の表に記載の再生目標を要約	
										石積み式突堤	矢板式突堤	シードバンク						
保全	古渡(下流)	粗朶工 <タイプ1>	●										●				アサザ群落の復元、ヨシ原と鼻地形の保全	
	石田	粗朶工 <タイプ1>	●										●				アサザ群落の復元	
	根田(下流)	粗朶工 <タイプ1>	●										●				アサザ群落の保全と拡大	
	麻生	異型ブロック式消波工 <タイプ1>			●												アサザ群落の保全、波浪対策への対応	
	爪木	群杭工 <タイプ1>		●										●			現存するアサザ群落の保全	
	梶山	捨砂・粗朶工 <タイプ1>	●					●						●			アサザ群落の保全、ヨシ群落の保全	
再生	鳩崎・余郷入	捨砂、板柵・盛土、粗朶工 <タイプ2>	●					●					●		●		アサザ群落の復元	
	古渡(上流)	捨砂工 <タイプ2>						●					●				アサザ群落の復元、ヨシ原と鼻地形の保全	
	境島	上流	捨砂工 <タイプ3>						●		●							水辺の移行帯を再生、アサザの再生
		下流	養浜工 <タイプ3>	●						●	● ^{*1}	●	●	●	●	●	●	水辺の移行帯を再生、アサザの再生
	根田(上流)	島堤工 <タイプ4>				●			●	● ^{*2}	●	●	●				多様な平面構造を持った抽水植物帯の復元	
	石川	粗朶人工バーム工 <タイプ3>	●						●			●	●	●	●	●	●	抽水植物帯の復元、沖側に浮葉植物群落の復元
		粗朶・砂堤工 <タイプ3>	●					●				●	●	●	●			"、"
		人工バーム工 <タイプ3>							●			●	●	●	●	●		"、"
		砂堤工 <タイプ3>						●				●	●	●	●			"、"
	永山	養浜・人工リーフ工 <タイプ3>					●		●	● ^{*1}	●	●	●	●	●	●	●	アサザ群落のモニタリング・管理、抽水植物の復元
大船津	上流	養浜工 <タイプ3>						●		●		●	●	●	●	●	アサザと抽水植物帯群落の復元	
	中流	養浜工 <タイプ3>	●					●				●	●	●	●		"	
	下流	粗朶・捨砂工 <タイプ3>	●					●				●					"	

*1: 境島(下流)、永山のワンドは、引込み水路型ワンド
*2: 根田(上流)のワンドは、島堤により創出されたワンド



5.2 知見のまとめ 「資料編 第7章 知見の目標に対する評価 7.4 知見の位置付けと評価」
「資料編 第8章 各地区の生育場に関するとりまとめ」
「資料編 第9章 湖岸植生帯の再生パターン」
「資料編 第10章 魚介類、底生動物調査」
「資料編 第12章 粗朶消波工に関するとりまとめ」

5.4 得られた主な知見の総括
5.5 評価と課題の抽出